

令和6年9月17日

## 令和6年都道府県地価調査についてのコメント

一般社団法人不動産協会  
理事長 吉田 淳一  
(三菱地所(株)会長)

- ・ 今回発表された都道府県地価調査では、全国の全用途平均・住宅地・商業地のいずれも3年連続で上昇し、上昇幅が拡大した。また、地方圏においても上昇幅の拡大や上昇傾向が継続するなど、地域や用途により差はあるが、地価の回復傾向が全国的に進んだ。我が国経済の緩やかな回復が地価にも反映されたものと認識している。一方、海外景気の下振れリスクや物価上昇、金融資本市場の変動等が経済に与える影響等にも留意しつつ、今後の地価動向については注視していく必要がある。
- ・ 少子化・人口減少をはじめとした構造的かつ深刻な課題にも直面する中、デフレからの完全脱却と持続的な経済成長に向け、賃上げや国内投資拡大の流れをさらに加速し、我が国経済を「成長型の新たな経済ステージ」へと移行させていかなければならない。そのためには、まちづくりにおけるDXやGXの加速やイノベーションの創出、都市の国際競争力の一層の強化や防災性能の向上、豊かな住生活の実現等が極めて重要であり、急激かつ大幅に建築費が高騰する状況等にもある中、そうした取組みを確実に進めるために必要な施策を講じていくことが不可欠だ。

以 上